

令和6年度

関東支社管内　トラクターショベル購入

特記仕様書

令和6年4月

東日本高速道路株式会社

関東支社

第1章 一般事項

1-1 適用

本特記仕様書は、東日本高速道路株式会社関東支社（以下、「東日本会社」という。）が発注する「令和6年度 関東支社管内 トラクターショベル購入」に適用するもので、「維持補修用機械等購入共通仕様書」（以下、「共通仕様書」という。）、「維持補修用機械標準仕様書」（以下、「標準仕様書」という。）（公機仕16A、16B、30C、100）、「400MHz帯デジタル移動無線電話システム標準仕様書」（以下、「無線電話標準仕様書」）、および「400MHz帯デジタル移動無線電話システム空中線・分配器・共用装置標準仕様書」（以下、「デジタル移動無線標準仕様書」という。）とともに構成する。

なお、車両の新規登録にあたっては、標準仕様書に記載の日本国適用法令のほか、自動車NOx・PM法（平成4年法律第70号）を遵守するものとする。

1-2 購入概要

1-2-1 件名

令和6年度 関東支社管内 トラクターショベル購入

1-2-2 機械名

トラクターショベル

1-2-3 機械構成

機械構成は、表1によるものとする。

表1 機械構成

タイプ	仕様	台数	装置等
長-1	A	2	作業装置（除雪用マルチアングリングプラウ）、 車載標識装置（C）
長-2	A	1	作業装置（除雪用両サイドダンプバケット）、 車載標識装置（C）
長-3	A	1	作業装置（除雪用マルチアングリングプラウ、 除雪バケット）、カプラ、車載標識装置（C）
高-1	B	1	作業装置（除雪用マルチアングリングプラウ、 除雪バケット）、カプラ、車載標識装置（C）

1-3 監督員等の権限に関する事項

監督員は、関東支社 管理事業部 施設課長とする。

なお、必要な場合は主任補助監督員、および補助監督員を配置できるものとする。

1-3-1 監督員の権限

購入契約書の規定のうち、次の事項とする。

条	項目	内容
第4条	購入条件の変更	物品の品種、銘柄、規格、寸法、納入場所または受渡場所の変更

1-4 納入に関する事項

1-4-1 納入期間

契約締結日の翌日から390日間とする。

1-4-2 納入台数、および納入場所

納入台数、および納入場所は、表2によるものとする。

表2 納入場所、および納入台数

事務所名	納入場所（住所）	タイプ	台数
長野管理事務所	長野県長野市松代町 東寺尾字村北1195-2	長-1	2
		長-2	1
		長-3	1
高崎管理事務所	群馬県高崎市 島野町831	高-1	1

1-4-3 自動車登録、および車両検査

共通仕様書1-7-4によらず、表3によるものとする。

表3 使用する名称

所有者	東日本高速道路株式会社
所有者の住所	東京都千代田区霞が関3丁目3-2
使用者	東日本高速道路株式会社 関東支社
使用者の住所	埼玉県さいたま市大宮区桜木町1丁目11-20
使用の本拠地	納入場所に同じ

1-4-4 改造申請、および基準緩和申請

受注者は、改造申請、および基準緩和申請について共通仕様書1-7-1に基づき、東日本会社からの申請書類により手続きを行うものとする。

1-4-5 道路維持作業用自動車の申請

受注者は、道路維持作業用自動車の申請について共通仕様書1-7-2に基づき、申請書類を作成し東日本会社に提出するもの。道路維持作業用自動車の届出および自動車登録後の道路維持作業用自動車届出確認証の受理については東日本会社にて行うものとする。

1-4-6 申請等に要する費用

自動車登録申請、改造申請、基準緩和申請、および道路維持作業用自動車の申請等に要する費用は全て契約代金に含むものとし、別途支払いは行わないものとする。

1-4-7 税金、および保険料

共通仕様書1-7-5によらず次のとおりとする。

受注者は、自動車税環境性能割、自動車税、自動車重量税、自動車損害賠償責任保険の保険料、および新規登録に伴う自動車リサイクル料金を立替払いするものとする。そして、本契約に係る全ての立替払い完了後、領収書を添えて、下取り機械のリサイクル料金の預託金相当額（別紙に記載）を差し引いた金額を速やかに東日本会社に請求するものとする。

なお、各税金の納税義務者名、および保険契約者名は「東日本高速道路株式会社 関東支社」とすることとし、領収書が発行される場合の宛名も同様とする。

1-4-8 納入工程表、および製作図

受注者は、契約締結後、速やかに共通仕様書1-8-1に示す書類について、監督員に提出し、承諾を受けなければならない。また、納入工程表、および製作図の重要な内容を変更する場合についても同様とする。

1-4-9 自主検査等

共通仕様書1-9-7によるほか、標準仕様書に定める検査成績書について、検査完了後、速やかに東日本会社に提出するものとする。

1-4-10 輸送

納入場所までは、受注者の責任において輸送するものとし、その間に破損、故障等が発生した場合には、受注者において復旧するものとする。

1-4-11 納入検査

受注者は、機械の納入、又は下取り完了後、（一部）納品書（様式-1）に、納入機械に係る車検証（写し）を添付のうえ発注者に提出後、納入検査を納入場所で受けるものとする。

1-4-12 記録等

(1) 完成写真

共通仕様書 1-17-1 を以下の通り変更する。

完成写真の大きさはサービスサイズとし、A4サイズの台紙に貼付、もしくはA4サイズの用紙にカラー印刷のうえA4版ファイル綴じとし、納入場所へ1部提出する。また、これらの写真を撮影するときは、作業姿勢、回送姿勢において、それぞれ3面又は4面とする。

(2) 取扱説明書等

取扱説明書等は、共通仕様書1-17-2によるほか本特記仕様書1-4-16記載のメンテナンス部品供給体制（様式-2）を納入場所に提出するものとし、提出部数、および製本については表4のとおりとする。ただし、納入時期が同じで且つ、同一納入場所に同一機械を複数台納入する場合、機械に常備する書類を除き、1部機械納入時に納入場所へ提出するものとする。

表4 取扱説明書等

提出部数、 および製本	内 容	備 考
書類提出部数	1部提出	機械に常備する書類を除く
製本	A4版ハードカバーに綴込み	あらかじめ製本されている書類を除く

1-4-13 契約代金の支払い

契約代金の支払いは、購入契約書第11条の規定によるほか、共通仕様書1-16-1によるものとする。

1-4-14 部分払い

契約書第12条の規定に基づき引渡し完了後に請求できるものとする。

1-4-15 疑義

機械設計製作上において疑義が生じた場合、監督員と打合せのうえ、決定するものとする。

1-4-16 メンテナンス部品の供給について

納入機械に係るメンテナンス・アフターサービス体制におけるメンテナンス部品供給体制については下記の全てを満たすものとし、様式-2に基づき記入のうえ取扱説明書等と共に納入場所へ提出するものとする。

- a) 部品の供給にあたって、部品の種類によらず共通の連絡先を有すること。
- b) 同種機械の生産中止後、10年以上部品を供給できること。
- c) 軽微な故障の修理に必要な部品（交換するのに特別な技能を要しない部品）及び消耗部品を、連絡を受けてから24時間以内に供給できること。但し、受注者の責に帰すことのできない事由の場合を除く。

1-5 下取り機械に関する事項

共通仕様書1-23-1(1)を以下のとおり変更する。

受注者は、特記仕様書により引取りを要する機械は、機械受領書（様式第4号）を監督員に提出し、引取りの後は下取り機械に関する一切の責任を負うものとする。

なお車両にあつては、車両運送法第15条に基づく永久抹消登録を速やかに完了させるとともに、永久抹消登録完了後の登録事項等証明書をもって、監督員へ提出し、確認を受けるものとする。

1-5-1 下取り対象機械

下取り対象機械は、別紙1のとおりとする。

1-5-2 下取り機械の引渡しに係る手続き

下取り機械の引渡しに係る手続きの実施時期は、事前に監督員と打合せし決定するものとする。なお、抹消登録に必要な書類等は発注者に請求できるものとする。

1-5-3 下取り機械の自賠責保険について

下取り機械の自賠責保険は、発注者にて解約する。

第2章 仕様に関する細部事項

2-1 トラクターショベル（A）【長-1、長-2、長-3】

標準仕様書（公機仕16A）によるほか、下記のとおりとする。

2章 必要条件

2-1 機械性能

2-1-1 作業性能

(1) 容量 2.0m³以上（山積）

2-1-3 視認性能

視認性装備

窓（前、側、後） 熱線入りガラス装備

ヒーター切り忘れ防止のための自動停止機能を備えるものとする。

2-2 主要諸元

(5) 車両総重量 15,000kg以上20,000kg以下

(9) バッテリー 動作に必要な電力を確保し、ブレーカー付とする

2-3 機能構成

トラクターショベル(A)は次に示す装置で構成される。

- ・ リフト装置
- ・ 除雪用マルチアングリングブラウ【長-1、長-3】
- ・ 除雪用両サイドダンプバケット【長-2】
- ・ 除雪バケット【長-3】
- ・ カプラ【長-3】
- ・ 操作装置
- ・ 油圧制御装置
- ・ 車載標識装置取付部

2-4 機能および仕様

2-4-2 除雪用両サイドダンプバケットによらず、下記のとおりとする。

2-4-2-1 除雪用マルチアングリングブラウ

(1) 機能

(a) アングリング機能 除雪方向を左右およびブラウをV型・U型に変えられるもの

(2) 仕様

(a) 寸法 幅3,700mm以上、高さ1,100mm以上

2-4-2-2 除雪用両サイドダンプバケット

(1) 機能

(a) ダンプアップ機能

バケットを左右にダンプアップできるものとする

(b) 積載機能

バケット内に雪等を積載できるものとする

(2) 仕様

(a) バケット稼働方式 Z型リンク式

(b) ダンプ方式 両サイド形ピン差替式またはフックかみ合わせ切替式

(c) 駆動方式 油圧式

(d) バケット寸法 幅2,700mm以下、深さ990mm以上

(e) バケット容量 平積1.8m³以上 山積2.0m³以上

(f) 刃先形状 平形

2-4-2-3 除雪バケット

(1)機能

(a)積載機能

バケット内に雪等を積載できるものとする

(2)仕様

(a)駆動方式

油圧式

(b)バケット寸法

幅2,700mm以下、深さ990mm以上

(c)バケット容量

平積1.8m³以上 山積2.3m³以上

(d)刃先形状

平形

2-4-2-4 カプラ

(1)機能

除雪用マルチアングリングプラウと除雪バケットを、運転席からの操作で装着できるものとする。（油圧ホースの取り付け作業は除く。）

2-4-3 操作装置

(3)操作

作業装置の操作は、運転室内において、次の操作ができるものとする。

(a) リフト用

上、中、下、浮の4位置

(b) チルト用

前、中、後の3位置

(c) アングリング用

左、中、右の3位置

2-5 塗装

防錆塗装、塗装色および会社マーク等については、共通仕様書によるほか次のとおりとする。

- (1)防錆塗装は、浸透性防錆剤と防錆アンダーコート剤の2種類の溶剤による加工を施すものとする。
- (2)防錆塗装部分は共通仕様書 3-2-2(2)によるほか、リアフェンダー内面およびシャシ下部全体を追加するものとする。
- (3)共通仕様書 3-3-1(1)にいう車両側面に、「東日本高速道路㈱ 道路維持作業車」と黒色で明示しなければならない。

2-6 付属品

標準仕様書（公機仕16A）によらず、次のとおりとする。

項目	摘要	数量
(1)回転警光灯		1灯
(2)前方作業灯		2灯以上
(3)後方作業灯		2灯
(4)床マット		1式
(5)無線機取付装置	配線のみ※1	1式
(6)後退ブザー		1式
(7)エアコンディショナー		1式
(8)冬用ワイパーブレード	前・後	1式
(9)ウィンドウウォッシャー	前・斜・後方	1式
(10)サービスマーター		1個
(11)消火器	消火器箱含む（FRP製）	1式
(12)タイヤチェーン		1式
(13)サイドミラー用ヒーター	自動停止機能付き※2	1式
(14)非常用信号用具	※3	1式
(15)無線機アンテナ架台	2箇所を設置※1	1式

項目	摘要	数量
(16) E T C 車載器	3ピースタイプ※4	1式
(17) 高機能カメラ	※5	1式
(18) 防水シート	※6	1式
(19) 牽引フック		1式
(20) 牽引ロープ		1式
(21) バックカメラ	※7	1式
(22) ドライブレコーダー	※8	1式

- ※1 標準仕様書（公機仕100）によるものとし、無線機取付位置までの無線用同軸ケーブル配線のみとする。無線機取付位置は、無線機アンテナ同士が0.385m～0.769mの離隔を確保できる位置へ設置すること。
- ※2 ヒーター切り忘れ防止のための自動停止機能を備えるものとする。
- ※3 標準仕様書（公機仕100）による。
- ※4 一般財団法人 I T S サービス高度化機構への申請諸費用を含む。
- ※5 車両周辺の状況をモニターで確認できるほか、作業車両と歩行者・作業者等との接近を検知し、運転者へ危険を知らせるものとする。
- ①カメラ
- 取付数 2台（左側・右側後方 各1台）
 - 電源 DC12Vもしくは24V
 - 動作温度 -25℃～50℃
 - その他 運行に際し十分な強度を有し、着雪防止等の適切な対策を講じること
- ②モニター
- 画像サイズ 7インチ以上
 - 動作温度 -10℃～50℃
 - その他 運転室内前方に取付け、オペレーターの視界を妨げないこと
- ※6 座席部に適用。防水機能を有するシートとする。
- ※7 高機能カメラと共通にしてもよい。
- ※8 前方および後方の録画が可能なものとする。
- 映像素子 400万画素カラーCMOS相当以上
 - 記録方式 常時録画
 - 記録媒体 メモリカード（128GB以上）
 - 画像サイズ ルームモニター2インチカラー以上

2-2 トラクターショベル(B)【高-1】

標準仕様書(公機仕16B)によるほか、下記のとおりとする。

2章 必要条件

2-1 機械性能

2-1-3 視認性能

視認性装備

窓(前、側、後) 熱線入りガラス装備

ヒーター切り忘れ防止のための自動停止機能を備えるものとする。

2-2 主要諸元

(9) バッテリー 動作に必要な電力を確保し、ブレーカー付とする

2-3 機能構成

トラクターショベル(B)は次に示す装置で構成される。

- ・ リフト装置
- ・ 除雪用マルチアングリングプラウ
- ・ 除雪バケット
- ・ カプラ
- ・ 操作装置
- ・ 油圧制御装置
- ・ 車載標識装置取付部

2-4 機能および仕様

2-4-2 除雪用両サイドダンプバケットによらず、下記のとおりとする。

2-4-2-1 除雪用マルチアングリングプラウ

(1) 機能

(a) アングリング機能 除雪方向を左右およびプラウをV型・U型に変えられるもの

(2) 仕様

(a) 寸法 幅3,450mm以上、高さ1,000mm以上

2-4-2-2 除雪バケット

(1) 機能

(a) 積載機能

バケット内に雪等を積載できるものとする

(2) 仕様

(a) 駆動方式 油圧式

(b) バケット寸法 幅2,700mm以下、深さ990mm以上

(c) バケット容量 平積1.6m³以上 山積2.0m³以上

(d) 刃先形状 平形

2-4-2-3 カプラ

(1) 機能

除雪用マルチアングリングプラウと除雪バケットを、運転席からの操作で装着できるものとする。(油圧ホースの取り付け作業は除く。)

2-4-3 操作装置

(3) 操作

作業装置の操作は、運転室内において、次の操作ができるものとする。

- (a) リフト用 上、中、下、浮の4位置
- (b) チルト用 前、中、後の3位置
- (c) アングリング用 左、中、右の3位置

2-5 塗装

防錆塗装、塗装色および会社マーク等については、共通仕様書によるほか次のとおりとする。

- (1) 防錆塗装は、浸透性防錆剤と防錆アンダーコート剤の2種類の溶剤による加工を施すものとする。
- (2) 防錆塗装部分は共通仕様書 3-2-2(2)によるほか、リアフェンダー内面およびシャシ下部全体を追加するものとする。
- (3) 共通仕様書 3-3-1(1)にいう車両側面に、「東日本高速道路㈱ 道路維持作業車」と黒色で明示しなければならない。

2-7 付属品

標準仕様書（公機仕16B）によらず、次のとおりとする。

項目	摘要	数量
(1) 回転警光灯		1灯
(2) 前方作業灯		2灯以上
(3) 後方作業灯		2灯
(4) 床マット		1式
(5) 無線機取付装置	配線のみ※1	1式
(6) 後退ブザー		1式
(7) エアコンディショナー		1式
(8) 冬用ワイパーブレード	前・後	1式
(9) ウィンドウォッシャー	前・斜・後方	1式
(10) サービスメータ		1個
(11) 消火器	消火器箱含む（FRP製）	1式
(12) タイヤチェーン		1式
(13) サイドミラー用ヒーター	自動停止機能付き※2	1式
(14) 非常用信号用具	※3	1式
(15) 無線機アンテナ架台	2箇所を設置※1	1式
(16) ETC車載器	3ピースタイプ※4	1式
(17) 高機能カメラ	※5	1式
(18) 防水シート	※6	1式
(19) 牽引フック		1式
(20) 牽引ロープ		1式
(21) バックカメラ	※7	1式
(22) ドライブレコーダー	※8	1式

※1 標準仕様書（公機仕100）によるものとし、無線機取付位置までの無線用同軸ケーブル配線のみとする。無線機取付位置は、無線機アンテナ同士が0.385m～0.769mの離隔を確保できる位置へ設置すること。

※2 ヒーター切り忘れ防止のための自動停止機能を備えるものとする。

※3 標準仕様書（公機仕100）による。

※4 一般財団法人ITSサービス高度化機構への申請諸費用を含む。

※5 車両周辺の状況をモニターで確認できるほか、作業車と歩行者・作業者等との接近を検知し、運転者へ危険を知らせるものとする。

①カメラ

取付数	2台（左側・右側後方 各1台）
電源	DC12Vもしくは24V
動作温度	-25℃～50℃
その他	運行に際し十分な強度を有し着雪防止等の適切な対策を講じること

②モニタ

画像サイズ	7インチ以上
動作温度	-10℃～50℃
その他	運転室内前方に取付け、オペレーターの視界を妨げないこと

※6 座席部に適用。防水機能を有するシートとする。

※7 高機能カメラと共通にしてもよい。

※8 前方および後方の録画が可能なものとする。

映像素子	400万画素カラーCMOS相当以上
記録方式	常時録画
記録媒体	メモ리카ード（128GB以上）
画像サイズ	ルームモニター2インチカラー以上

2-3 車載標識装置（C）

標準仕様書（公機仕30C）によるほか、次のとおりとする。

2-4 機能および仕様

2-4-4 運転室操作部

(1)機能

- (b)表示装置への表示制御操作は、運転室内に設ける操作部によるほか、使用頻度の高い項目（10項目以上）を予め登録し、ボタン操作で表示項目の切替が行える「標識切替簡易操作機」を装備するものとする。登録する項目内容は、東日本会社の指示によるものとする。

様式-1

東日本高速道路株式会社
関東支社長 様

令和 年 月 日

住所
会社名
代表者名
印

(一部) 納品書

購入名) 令和6年度 関東支社管内 トラクターショベル購入

標記について、下記のとおり納品（下取り）しましたので、お届けします。

記

納入(搬出)場所・台数

納入（搬出）場所	機械名	台数

以 上

様式-2

東日本高速道路株式会社
関東支社長 様

令和 年 月 日

住所
会社名
代表者名

印

部品供給体制について

購入名) 令和6年度 関東支社管内 トラクターショベル購入

標記について、下記のとおり対応します。

機械名	
車体番号	
車両番号	
納入日	
部品調達窓口	部署名 担当者氏名 電話番号（昼間） 電話番号（夜間）
部品供給可能年数	生産中止後 年
消耗部品等の供給に要する時間	軽微な故障の修理に必要な部品、および消耗部品 連絡を受けてから 時間で供給

以 上

別紙1 下取り機械一覧表

No	引渡場所	住所	登録番号	機械名	年式 (初年度登録)	型式	リサイクル券 預託金相当額[円]	走行距離(km) 2024/1時点	架装装置①
1	沼田IC	沼田市桜町4735	群馬000る148	トラクターショベル	平成13年	S26	-	27,541	車載標識装置
2	信州中野IC	中野市大字立ヶ花字清水山裏370	長野00ま2169	トラクターショベル	平成7年	F25	-	9,696	車載標識装置
3	長野IC	長野市松代町東寺尾字村北1195-2	長野00ま2352	トラクターショベル	平成5年	S16	-	6,610	車載標識装置
4	信濃町IC	上水内郡信濃町大字柏原字西岡1266	長野99ま6739	トラクターショベル	平成9年	W039	-	29,965	車載標識装置
5	麻績IC	東筑摩郡麻績村麻字一ノ口3918	長野00ま2353	トラクターショベル	平成5年	S16	-	8,066	車載標識装置